

令和8年9月議会

生活環境委員会 報告資料

○ 東部資源化センターにおける火災事故について

2 頁

環 境 局

東部資源化センターにおける火災事故について

1 火災事故の概要について

(1) 東部資源化センター火災発生時刻

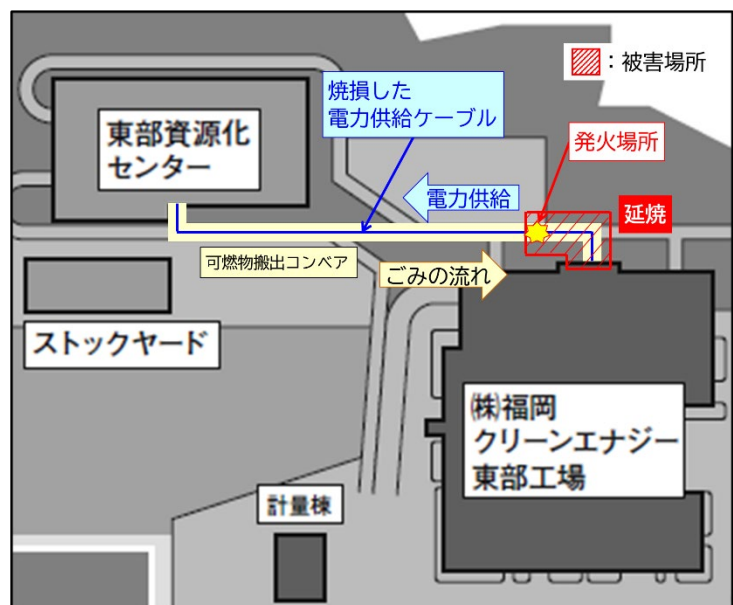
令和8年8月24日（月）14時15分頃

(2) 発火場所

福岡市東区蒲田5丁目11番1号 クリーンパーク・東部内
東部資源化センター 可燃物搬出コンベア



クリーンパーク・東部 位置図



クリーンパーク・東部 場内配置図



可燃物搬出コンベア

※資源化センターは、不燃ごみ及び不燃性粗大ごみを可燃物、不燃物、鉄、アルミの4種に破碎選別し、有価物の回収・再資源化を行う施設

※可燃物搬出コンベアは、破碎選別後の可燃物を東部工場（可燃ごみ処理施設）に運搬する設備

(3) 火災事故に係る経過

24 日 (月)	14：15 頃	東部資源化センター職員及び東部工場職員が、東部資源化センター可燃物搬出コンベアから煙を発見、自衛消火活動開始
同日	14：17	鎮火見込みが無いことから消防へ通報
同日	14：30	消防による消火活動開始
同日	17：11	鎮火確認

(4) 被害状況

① 人的被害

なし

② 設備等の被害

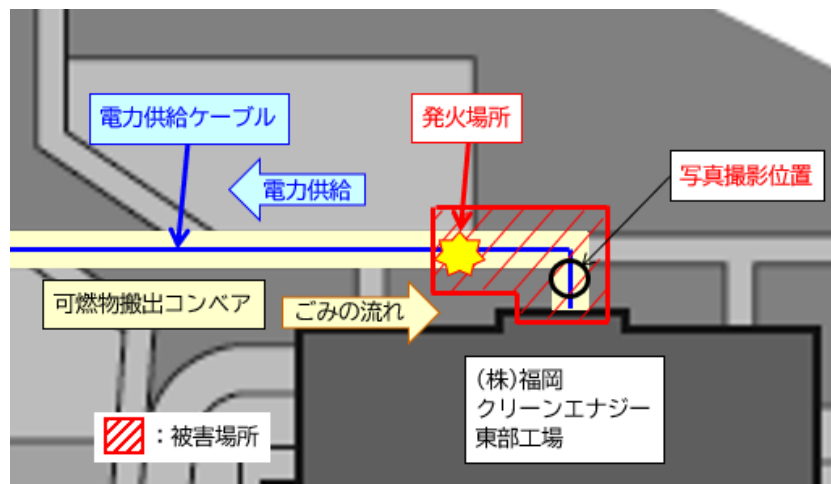
- ・ 東部工場から東部資源化センターへ電力を供給する電力供給ケーブルが焼損し、東部資源化センターの電力が喪失
- ・ 可燃物搬出コンベアのベルト及び上部カバーが焼け落ちており、現在、設備の被害状況を詳細に調査中



電力供給ケーブル等の焼損状況



可燃物搬出コンベアの焼損状況



場内配置図（拡大）

2 火災原因

発火原因を特定するため、消防局とともに現場確認を行ったが、上部カバー及びコンベアベルトが広範囲に焼損し、内部には燃え殻が堆積していたことから、発火源を特定できる痕跡は確認できなかった。

ただし、焼損していないコンベア上に残っていたごみの中に携帯電話やライター類が確認できたことから、消防局より「残っていたごみの状況を踏まえると破碎可燃ごみを搬送中、発火した高温物（リチウムイオン電池、ライター類等）がコンベア上でごみに触れ出火したものと推定される」との見解が示された。



コンベア内部状況



コンベア内部状況（拡大）



コンベア上に残っていたごみの状況

3 火災事故の影響等

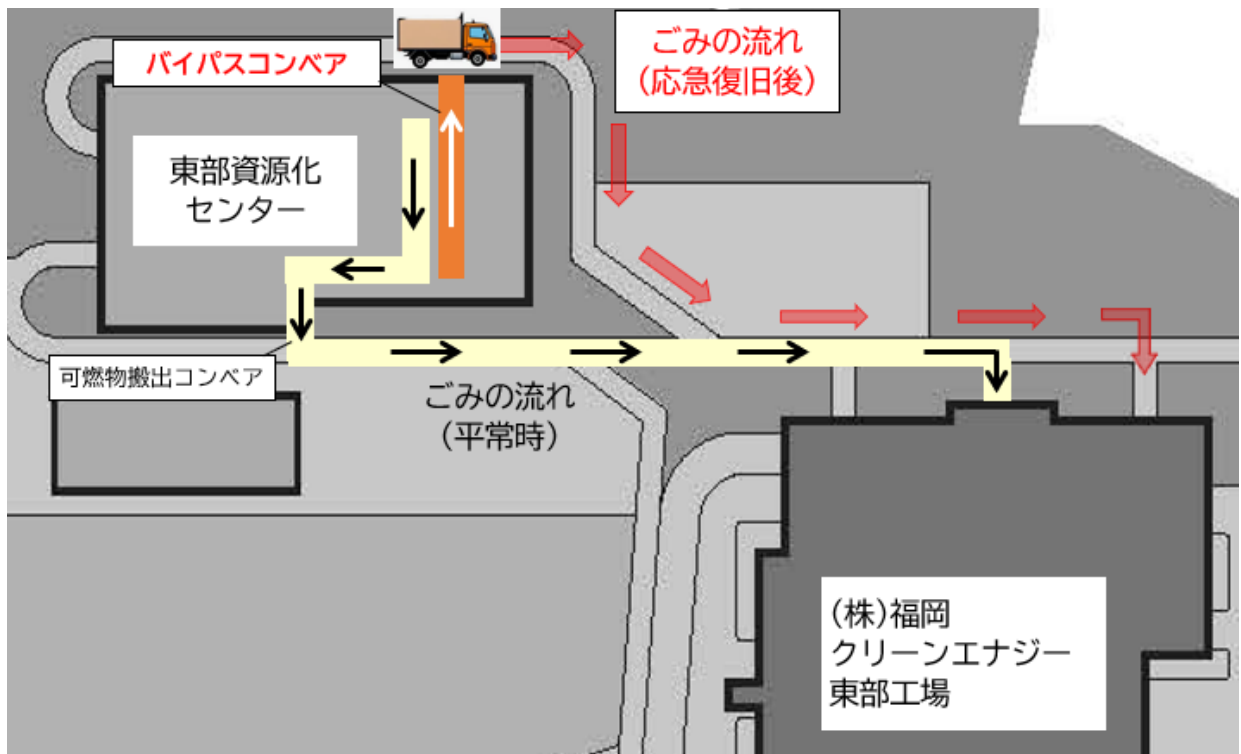
(1) 周辺環境への影響

- ・火災による煙の発生

(2) ごみの受け入れ・処理への影響

①東部資源化センター（不燃ごみ処理施設）

- ・東部資源化センター敷地内及び隣接する仮保管場所で受け入れは継続
- ・不燃ごみの処理は9月6日（日）まで停止
- ・焼損した電力供給ケーブルを部分的に取り替え、昨年度整備したバイパスコンベアを活用して9月7日（月）より不燃ごみ処理の試運転を開始
- ・火災対策のためバイパスコンベア、及び東部工場へ破碎可燃ごみを運搬するトラックの荷台に常時散水を実施



応急復旧後のごみの流れ

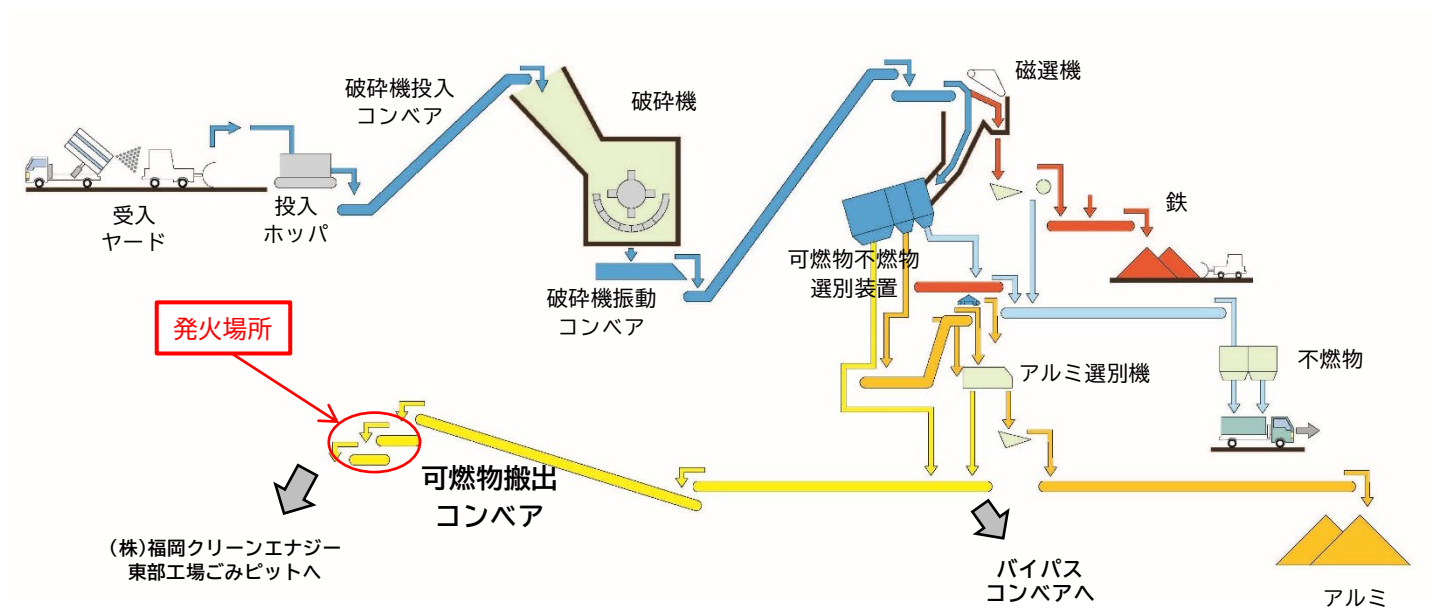
②東部工場（可燃ごみ処理施設）

- ・通常どおり受け入れ、処理は継続

4 施設の復旧

現在、設備の被害状況を調査中であり、復旧方法及び時期は未定。
今後、調査結果を踏まえ、復旧方法を検討する。

【参考】発火場所（東部資源化センター フロー図）



【参考】令和8年8月6日（木）東部工場ごみピット火災 経緯

6日 (木)	13:58頃	東部工場職員がごみピット内（破碎可燃物 落ち口付近）に煙を発見、自衛消火活動開 始
同日	14:07	煙が充満し自衛消火活動を行えないことか ら、消防へ通報
同日	14:24	消防による消火活動開始
同日	22:56	鎮火確認